

ふじのくにグローバル人材育成事業 報告書

参加した コース	ふじのくに地域探究コース (静岡と世界を繋ぐマイプロジェクトコース)			訪問国	ニュージーランド
学校名	静岡聖光学院高等学校	氏名	阪脇 鉄平	学年	1 年

私は静岡ブルーレヴズでシズオカショックを起こすため、参考クラブであるクルセイダーズがなぜ地元から愛され街興しに成功したのか？について探究しました。クルセイダーズのクラブハウスでは、クルセイダーズの常勝軍団の作り方や、地元から愛され街全体を巻き込んで盛り上げる方法を聞きました。また、街のラグビー場や資料館に行き、クライストチャーチとラグビーの繋がりを調べました。

探究活動から分かったこと。

Q クルセイダーズの魅力、愛されている理由は何か？

→優勝 13 回を誇る強さ、クライストチャーチに根付くラグビー愛。

月に 2 回の学校訪問、地域イベントの参加（オフシーズン）

Q. クラブが地元から愛されるため、街興しのためにどのような活動、考えをしているのか？

→クルセイダーズは公開練習やファンとの交流会、地域貢献のためのチャリティー活動。

年に 1~2 回の大規模イベント、募金活動（オフシーズン）

Q. クラブが熱狂的なチームをつくるために競技力を上げる方法は？

→高校生、大学生のユースチームを作り、若い頃から高いレベルでのプレーが可能になりそのままプロに上がれる育成システムづくり。Crusaders Academy

(クルセイダーズのクラブハウスで探究活動した際の写真→)





(最終戦で勝利した際の写真)

私は、ニュージーランド、クライストチャーチにある中高一貫の男子校 St bede's college に留学しました。IRP（インターナショナルラグビープログラム）があり、現地の生徒だけでなく、留学生も在籍している学校です。平日の学校では、現地生徒や他の留学生とラグビープログラムや部活、授業を行っていました。休日には試合に出場したり、探究活動に努めました。探究活動は学校でも行い、インタビューでは現地生徒や先生にクルセイダーズを愛する理由は何かを聞き、留学生には（アメリカ、アルゼンチン、イタリア、ルーマニア）等の生徒に自国のラグビーがどのような影響を人々に与えているのかを聞き出しました。

私は探究活動を通して、相手から話を聞き出したいときには、積極的な姿勢や態度で行動すれば相手もそれ相当の返事をくれることを学びました。なので、今後も謙虚に探究活動を行っていきたいと思っています。

今後、私はラグビーを静岡に地域密着させるためには？について探究していきたいと考えています。マイナー競技であるラグビーを静岡に普及させシズオカショックを起こすために、教育でラグビーを採択しているフランスや、年々ラグビーの人気度や競技力が高まっている南米等、視野を更に広げながら探究し、静岡での導入方法を模索していきます。

シズオカショックを起こし、静岡県が日本一の街になることを目指して、日々奮闘していきます。